

## 【お知らせ】「秋の学縁祭」開催に伴う特別開館について

2023年10月15日(日)に、境南ふれあい広場公園にて「秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～」(一般社団法人 武蔵野青年会議所 防災まちづくり委員会主催)が開催されます。当館では、本学がイベント会場に出店する教育ブースにて展示を行うとともに、『歩いて学ぼう！街歩きミッションツアー』に協力して、特別開館いたします。

通常、当館の見学には事前に予約をいただいておりますが、イベント当日は『歩いて学ぼう！街歩きミッションツアー』に参加される方はもちろん、一般の方も博物館を自由にご見学いただけます。この機会にぜひ、ご来館ください。

〈秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～〉

・日時：10/15(日)10:00～15:30(抽選会15:00～)

※抽選会投票終了14:50

※ブース終了15:00

・受付・ブース会場：境南ふれあい広場公園(武蔵野市境南町2-3)

※武蔵境駅南口を出て右手の公園です

・博物館開館時間：10:00～15:30(最終入館15:00)

■秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～ 2023.10.15(日)

<https://musashino-kanko.com/musashino-event/gakuensai202310/>

イベントの詳細についてはこちらのサイトをご覧ください。

## 【活動日誌155】等身大の麒麟のタペストリーが納品されました

当館では、上野公園で誕生し、井の頭自然文化園に引っ越した後、本学で骨格標本となった麒麟の「長次郎」をテーマにした企画展を開催いたします。現在はプレオープンの期間となっていますが、11月からは正式に公開を開始する予定です。

先日は、企画展に合わせて作成した長次郎の等身大タペストリーが納品されました。長次郎の生前の記録は少なく、死亡時の身長がわかる資料は見つかりませんが、骨格標本の大きさから3m60cmほどの大きさであったと推測されます。今回作成したタペストリーは、生前に撮影された長次郎の写真の中から、長次郎が死亡した年に撮影されたと思われる写真をもとに作製しました。推測した身長と同じ大きさになるように加工したデータを用意し、印刷と加工は成旺印刷株式会社に依頼しました。

タペストリーは、後日展示室のある本学一号棟の東側階段付近に展示する予定です。ご来館の際は長次郎と一緒に記念撮影をされてはいかがでしょうか？

(学芸員 石井)

# フォトスポット # 日本獣医生命科学大学 # 博物館

### ■ 展示紹介

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/004/about/exhibition.html>

企画展の詳細はこちら



- ① 納品していただいたタペストリーをチェックしている様子
- ② つるしたときにどんなイメージになるかを試してみました。企画展の正式な開催期間中に来ていただければ、全貌をご覧くださいませので、ぜひ楽しみに。

## 【活動日誌156】剥製類を寄贈していただきました

今回は、外部の方から剥製の寄贈についてお問い合わせをいただき、寄贈をお受けすることになった剥製類についての続報です。

以前、ヒアリングを兼ねた調査について報告しましたが、前回調査を行った16点の剥製類のうち、結果として10種12点の剥製についてご寄贈いただくこととなりました。剥製はケース入りの物と剥製だけのものの両方がありましたので、それぞれの状態に合った方法で梱包を行い、大学の車両に載せて運びました。

今回ご寄贈いただいた剥製類については、一部の剥製には資料害虫の発生の痕跡やカビのようなものが見られましたので、今後燻蒸作業を経て博物館で保管をしつつ、非常に希少な動物が含まれていましたので、後日企画展や定期交換展示室等での展示を行いたいと考えています。

当館では、主に日本の里山に生息する身近な野生動物を中心に、その他にも絶滅危惧種や獣医・畜産・生命科学の観点から重要な動物の標本類についてのご寄贈をお受けしています。ご親戚の方やご家族がお持ちの剥製や標本等について、当館への寄贈をご希望される場合には、まずお問い合わせフォームにお知らせいただくか、または直接お電話にてお問合せください。

※剥製・標本の種類や状態によっては受領できない場合がございます。

(スタッフ 廣瀬)

# 寄贈 # 日本獣医生命科学大学 # 博物館

### ■お問い合わせフォーム

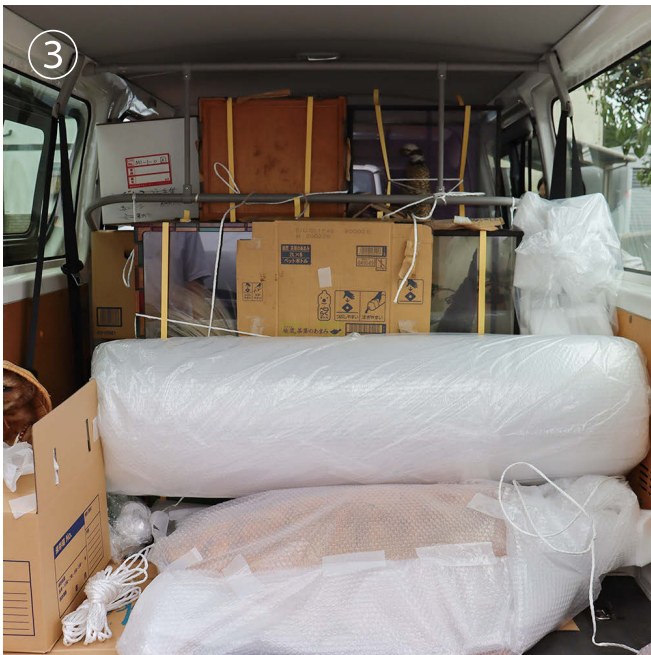
<https://tinyurl.com/2p8d4a9z>

剥製・標本等の寄贈のご相談等はこちらのお問い合わせフォームからまずは情報をお寄せください。

### ■【活動日誌154】剥製をご寄贈いただくことになりました

<https://tinyurl.com/4am783a2>

寄贈についてご相談いただいた剥製類について、ヒアリングとサイズや状態の調査を行った時の様子をこちらの記事で紹介しています



- ① 車の荷台部分に段ボールを敷いている様子
- ② 運搬する剥製のうち、ケースに入っていないものは1つずつ梱包しました。ウミガメについては手や足の部分が欠けたりしないように保護した上で、甲羅の部分も梱包材で保護しました。
- ③ 車に剥製類を積み込んだ様子。ケース入りでケースにしっかり剥製が固定されているものについてはケースごと積み込んで車に固定しました。
- ④ 無事、一号棟に運搬し終えた様子。まだ燻蒸の処理を行っていないため、現在は保管室ではない場所にまとめて保管しています。

## 【活動日誌157】キリンの頭蓋骨が到着しました

10月6日の記事に引き続き、キリン「長次郎」に関連した企画展の準備を進めています。先日は国立科学博物館からお借りしたキリンの頭蓋骨が到着しました。

今回の企画展では、長次郎の来歴の紹介だけでなく、キリンの特徴の一つである角についての解説も行います。角を持つ動物の例として、シカ・スイギュウ・キリンの頭蓋骨を展示する予定ですが、長次郎の頭蓋骨は現在の場所から動かすことができないため、展示室での展示を目的に国立科学博物館からキリンの頭蓋骨をお借りしました。

お借りした頭蓋骨は11月1日から公開する予定です。

(学芸員 石井)

#企画展 #日本獣医生命科学大学 #博物館

### ■【活動日誌155】等身大のキリンのタペストリーが納品されました

<https://tinyurl.com/5asspzy2>

10月6日の記事はこちら



- ① 梱包されている様子
- ② 「この下にツノあり注意」と書かれていた綿枕の下にあったキリンの角の骨。若い個体は角の芯と頭蓋骨が融合していないため、骨格標本となった後はこのように角の骨を取り外すことができます。
- ③ 頭骨全体のパーツ

## 【活動日誌158】「秋の学縁祭」開催に伴う特別開館のご報告

10月15日に「秋の学縁祭～さかいの食と学びを届ける地域の輪～」(一般社団法人 武蔵野青年会議所 防災まちづくり委員会主催)が開催され、本学は会場となった南ふれあい広場公園に設置されたブースでの展示と博物館の特別開館を行いました。博物館は武蔵境ミッションツアー(スタンプラリー)の会場の一つでもありました。

当日午前中は気温も低く、かなりの雨が降っていましたが、午後からは天候が回復したくさんの方に足を運んでいただきました。ブースではイヌ・ネコ・タヌキの足跡模型を紹介するとともに、地域のイベントということで、武蔵野市にいる野生動物の例として学内で撮影されたタヌキとハクビシンの動画をご覧いただきました。また、博物館ではスタンプラリーに参加している、特に小さなお子様をお連れのご家族が見学に来ていただき、イベント終了時までには250人以上の方にご来館いただくことができました。

当館の見学は通常は予約制ですが、今回は予約なしで一般の方に博物館をご見学いただける機会となり、また見学したいというお声を多く聞きました。

博物館では11月3日～5日の大学祭とオープンキャンパスに合わせてまた特別開館を行い、その際第1回企画展を正式公開する予定です。ぜひお楽しみに。

(石井・廣瀬)

#秋の学縁祭 #日本獣医生命科学大学 #博物館



- ① ブースで展示した足跡模型。中央にあるタヌキの足跡は博物館のスタッフが多摩川で採取したものです。右側がネコ、左側がイヌの足跡で、こちらは本学の研究室で飼われているイヌとネコに協力してもらって作成しました。
- ② 博物館を見学したキリン「長次郎」の骨格標本をご覧いただいた皆様には、青年会議所のスタッフの方にスタンプを押していただきました。
- ③ たくさんのお子さんに博物館を見学していただきました。写真はタヌキ・アライグマ・ハクビシンの3種の見分け方をまとめたワークシートをやっている様子です。
- ④ スタンプラリーの目標であるキリン「長次郎」の骨格標本を見ている様子。何人ものお子さんが大きさにびっくりしていました。

## 【活動日誌159】麒麟の等身大のタペストリーを設置しました

10月7日の記事で紹介した通り、11月に正式公開する企画展に合わせて麒麟「長次郎」の等身大タペストリーを作成しました。昨日行ったタペストリーの設置作業の様子を紹介します。

等身大のタペストリーを作成するにあたり、大きな課題となったのが長次郎の身長の高さです。長次郎の骨格標本の大きさから推測された生前の身長は3m60cmを超えており、展示室には収まりきりません。そこで、展示室のある一号棟の階段横のスペースを設置場所として活用することにしました。2階の階段の下から1階の廊下までの高さを利用することで、等身大の長次郎の角から蹄までをなんとか収めることができました。

設置当日は、フックの固定、タペストリーの設置、水平の調整で3時間ほどの作業となりました。タペストリーをまっすぐ設置するための微調整に時間がかかりましたが、無事作業が終了し、皆様にご覧いただけるようになりました。

企画展は現在プレオープン中ですが、11月から正式に一般公開いたします。企画展の会期や詳細情報は後日改めてアップいたしますので、どうぞお楽しみに。

(学芸員 石井)

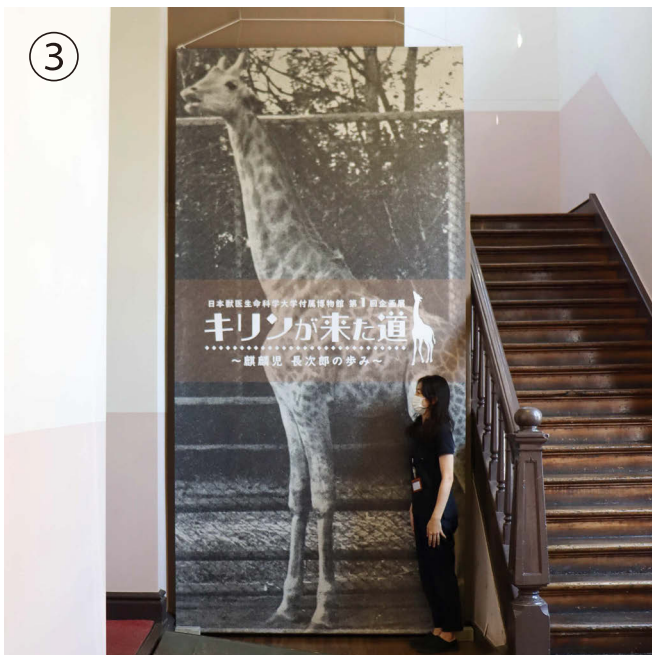
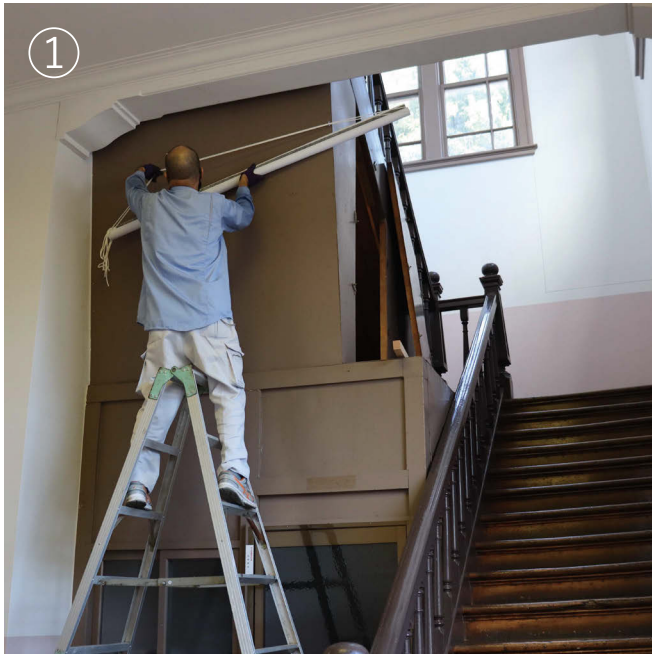
#企画展 #日本獣医生命科学大学 #博物館

■【活動日誌155】等身大の麒麟のタペストリーが納品されました

<https://tinyurl.com/5asspzy2>

タペストリーの納品時の様子はこちらの記事で紹介しています





- ① 設置作業の様子。フックにタペストリーの紐をかけています。
- ② 設置完了後の様子。長次郎の生きていた頃の姿を再現することができました。
- ③ スタッフとの比較。写真に写っているスタッフの身長は160cmです。

## 【イベント情報】

### むさしの発見隊「武蔵野動物観察隊4 野鳥の羽でグッズ作り」

社会連携活動の一環として、当館のスタッフがここ数年講師として参加している武蔵野市教育委員会主催のワークショップですが、今年は11月19日に開催されることとなりました。

今回のイベントでは、武蔵野市内に在住・在学の小中学生を対象に、身近な野鳥の羽を材料にしてグッズ(ピンブローチ・ハットピン)を作成します。

武蔵野ふるさと歴史館の公式サイトにて、イベントの詳細情報が公開されております。イベントに関するお問い合わせや参加のお申し込み等は、下記のリンク先をご参照ください。

■武蔵野市 むさしの発見隊「武蔵野動物観察隊4 野鳥の羽でグッズ作り」

[https://www.city.musashino.lg.jp/heiwa\\_bunka\\_sports/furusatorekishikan/1045398.html](https://www.city.musashino.lg.jp/heiwa_bunka_sports/furusatorekishikan/1045398.html)

## 【お知らせ】 大学祭およびオープンキャンパス開催に伴う特別開館について

2023年11月3日(金・祝)から5日(日)の3日間にかけて、本学の大学祭「医獣祭」が開催されます。また4日(土)と5日(日)には、オープンキャンパスも同時開催されます。当館は大学祭とオープンキャンパスに合わせ、3日間特別開館を実施します。また、大学祭の開催に併せて、これまでプレオープンしていた当館第1回企画展「日本獣医生命科学大学附属博物館第1回企画展キリンが来た道～麒麟児 長次郎の歩み～」の一般公開を開始します。

通常、当館の見学には事前のご予約をお願いしていますが、この3日間は当日博物館受付にお越しくださった方の見学を受け入れます。事前のお申し込みは不要ですので、ぜひイベントに合わせて博物館までお越しください。皆様のご来館をお待ちしています

### 〈特別開館日程〉

開館日…2023年11月3日～5日

開館時間…10:00～16:00(入館および物販は15:30まで)

受付場所…一号棟1階

※通常の開館時間と異なりますのでご注意ください

### ■医獣祭開催のお知らせ

<https://www.nvlu.ac.jp/campuslife/010.html/>

大学祭の詳細はこちらをご参照ください

### ■オープンキャンパス(全学科) 11.4(土)11.5(日)

<https://www.nvlu.ac.jp/nichijyunavi/event2023/1104/index.html>

オープンキャンパスの詳細はこちらをご参照ください

### ■日本獣医生命科学大学附属博物館第1回企画展キリンが来た道

～麒麟児 長次郎の歩み～

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20231023-01.html/>

企画展の詳細はこちらをご参照ください

①

日本獣医生命科学大学  
NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY

1940年 上野生まれ  
井の頭に引越して  
日獣大で標本となった  
キリン「長次郎」の物語

# 麒麟児 長次郎の歩み

# キリンが来た道

日本獣医生命科学大学付属博物館 第1回企画展

入館料 無料

会期 2023年11月3日(金)～2024年5月31日(金)

会場 日本獣医生命科学大学付属博物館  
自然系展示室 (ワイルドライフ・ミュージアム)

開館情報 開館日時 火曜日～土曜日 10:30～17:00 (最終入館および 物販は 16:30まで)  
休館日 日曜日・月曜日・祝日、年末年始、大学の定める休日 (その他臨時休館あり)  
11月3日時点では事前予約制となっています。事前の告知なく開館日時や休館日、入館方法等が変更となる場合がございますので、ご来館前に必ず公式webサイトをご確認ください。

公式webサイト 入館案内

① 企画展チラシ(表面)

②

日本獣医生命科学大学付属博物館 第1回企画展

## キリンが来た道 ～麒麟児 長次郎の歩み～

日本獣医生命科学大学付属博物館は、一号棟と呼ばれる校舎を活動拠点としています。一号棟は学内に現存する建物の中で最も古い校舎であり、2階には博物館が開館する2015年(平成27年)よりも前からキリンの全身骨格標本が展示されています。最近までこの標本の来歴は不明とされていましたが、当館の調査により、その正体が「長次郎」と名付けられたキリンであることが明らかになりました。

この展示では上野動物園から始まった日本におけるキリンの飼育の黎明期を振り返りながら、長次郎が歩んできた歴史を紹介いたします。

一 麒麟児 長次郎の歩み

二 2頭の麒麟児

三 麒麟児の行方

四 長次郎の現在・未来

関連「キリン講話会」開催決定 2024年4月13日(土)13:30～16:30  
※ 最新情報は公式webサイトをご確認ください

日本獣医生命科学大学付属博物館

■ アクセス  
JR 中央線・西武東上線「武蔵境」駅南口より徒歩2分  
※ 展示室は本学第一校舎の一号棟内にあります

■ お問い合わせ  
住所：〒180-8602 東京都武蔵野市境南町 1-7-1  
電話：0422-31-6151 (代表)

■ 建物の都合上、エレベーターや車椅子昇降機はございません。また、建物のすべての入口に階段があるため、バリアフリーの構造とはなっていません。あらかじめご了承ください。

■ 情報誌には自費販売やネット通販での販売はできません。自費販売の趣向も自費販売のみで行っているため、なるべく公共交通機関をご利用ください。

■ 10名以上の人数での見学の場合、団体見学として別途対応いたします。来館希望日の3週間前までにご連絡ください。

■ 開館日時・会期・イベント内容等が変更になる場合があります。公式webサイトにて最新情報をご確認ください。

② 企画展チラシ(裏面)